

福祉タクシー券の交付

障がい福祉課 ☎(235)4813

4月1日(月)から対象者に福祉タクシー券を交付します。詳細は障がい福祉課へお問い合わせください。

該当の手帳など、印鑑(朱肉を使う障がい者本人のもの)、平成30年度福祉タクシー券の余り(お持ちの方) 4月1日(月)~5日(金)は市役所1階専用窓口で、6日(土)以降は障がい福祉課で受け付けます

住宅防音工事で設置の防音建具取り換え対象を拡大

南関東防衛局 ☎045(211)7113

防音工事対象区域内で昭和61年3月31日(一部地区は63年3月31日)までに防音工事が完了している世帯を対象に、防音建具の工事費用を助成します。受け付けは4月10日(水)から。詳細は、南関東防衛局にお問い合わせください。



県道406号線から撮影



昭和40(1960)年代

現在



コンビニ交付サービスを休止

窓口サービス課 ☎(235)4869

4月19日(金)・23日(火)はシステムメンテナンスのため、コンビニ交付サービスを休止します。

歴史資料収蔵館を臨時休館

歴史資料収蔵館 ☎(232)3611

4月26日(金)・30日(火)祝、歴史資料収蔵館を臨時休館します。

立地適正化計画を策定

都市計画課 ☎(235)9391

人口減少社会の中でも効率的な行政経営が持続できるよう、人口密度や都市機能の維持を目指した計画を策定しました。計画は市ホームページで閲覧できます。計画で定めた区域外で開発行為などを行う場合は、市に届け出が必要となる場合があります。詳細は、都市計画課へお問い合わせください。

お知らせ

4月5日~11日 新入学児童・園児を交通事故から守る運動

地域づくり課 ☎(235)4789

スローガンは「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」です。子どもへの交通安全指導を家庭や地域で徹底し、交通事故から守りましょう。



シートベルトの日

地域づくり課 ☎(235)4789

4月10日は県が定めた「シートベルトの日」です。シートベルトやチャイルドシートが正しく着用できているか再確認し、交通死亡事故の抑止につなげましょう。

曜日	初回目(4月)	時間・会場	
		10時~11時30分	13時30分~15時
第1・3(月)	15日	社家自治会館(社家3710-1) 大谷コミセン	-
第1・3(火)	16日	下今泉コミセン 国分北集会所(国分北1-3-1)	-
第1・3(水)	17日	上河内市営住宅集会所(上河内240-2)	-
第1・3(木)	18日	本郷コミセン	上郷自治会館(上郷1-21-20)
第1・3(金)	19日	-	総合福祉会館
第2・4(月)	22日	河原口自治会館(河原口2-12-28) 柏ヶ谷コミセン	-
第2・4(火)	23日	勝瀬文化センター	総合福祉会館
第2・4(水)	24日	国分中央自治会館(国分南2-19-16)	上今泉コミセン
第2・4(木)	25日	あいあい館(中野1-2-1)	総合福祉会館
第2・4(金)	26日	中新田コミセン	-

地域で健康づくりと、友達づくりをしませんか。参加者同士で楽しく交流しながら、認知症・介護予防のための脳トレーニングや健康体操をします。年間を通して開催しますので、都合の良い日に参加

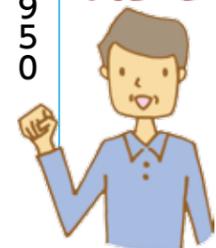
できます。当口直接会場へ。市内在住の65歳以上の方 費無料(持上履き・飲み物他詳細は、直接または電話で海老名市社会福祉協議会 ☎23550220)へ

「こころとカラダの健康教室」よもぎの輪



シニアから始める健康づくりへの取り組み

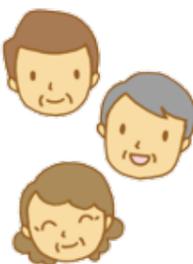
地域包括ケア推進課 ☎(235)4950



いきいきカレッジ 65歳からの地域活動 学び舎(全24回)

健康づくりや介護予防を学びながら、地域活動に踏み出すきっかけを作るための講座です。前期は健康・暮らしに役立つ知識・福祉・社会参加の4分野を学び、後期は地域福祉についてグループ学習と実習を行います。それぞれの期間で12回ずつ開催。詳細は、海老名市社会福祉協議会で配布する募集要領をご覧ください。

【前期】5月28日(火)~9月24日(火)10時~15時【後期】10月8日(火)~3月24日(火)10時~12時【前期】総合福祉会館【後期】総合福祉会館・各地域の実習会場(市内在住の65歳以上で、地域活動に意欲があり全24回受講できる方)定員40人(費3000円(資料代)、別途実費負担あり)4月1日(月)から、直接または電話で海老名市社会福祉協議会 ☎23550220)へ。5月17日(金)締め切り。応募多数の場合は抽選(他講座修了後に修了証を交付)



高齢者いきがい教室 書道教室(全6回)

初心者を対象に書道を学習します。

4月18日~5月30日(5月2日除く)の毎週(木)10時~12時 高齢者いきがい会館(市内在住60歳以上の方で、全6回参加できる方)定員16人(調渡合八重子氏(日本書道教育学会師範)費無料(持半紙などの書道用具類)往復はがき(1人1枚)に、教室名・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を、返信用表面に住所・氏名を記入し、〒243-0410 杉久保北2-3-4 第一高齢者生きがい会館「書道教室」係へ。4月10日(水)必着。応募多数の場合は抽選(他詳細は、海老名市シルバー人材センター ☎2373001)へお問い合わせください



ビジネスでアクアウォーキング(全6回)

水中ウォーキングのこころを身に付けます。

5月17日~6月21日の毎週(金)13時30分~15時 水辺な市民活動センター ビナス(市内在住の65歳以上の方)定員20人(費無料)電話で地域包括ケア推進課へ。

4月15日(月)締め切り。初めての方優先。応募多数の場合は抽選



第8回 天然記念物

有馬のはるにれ

旧有馬村、現在の本郷にある樹齢350年以上のハルニレの老木は、昭和29年、県の天然記念物に指定。通称「なんじゃもんじゃ」の名で親しまれている。伝わる話では、この場所にあった屋敷の門の両側に植えられていたうちの1本という。屋敷は徳川幕府三代将軍に仕えた医師半井成近(驢庵)のもので、廃された後も木だけは残り、驢庵とともに昔話に度々登場する。幹の空洞は子どもの遊び場や、街道を歩く旅人の休憩所になっていた。

「駅」「史跡」「公園」「暮らし」などから、海老名市の「あの時」「あの場所」を写真でつづります。